

 こうじゃさん®シリーズ

材料拾い集計システム

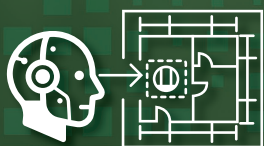
拾いEXv3



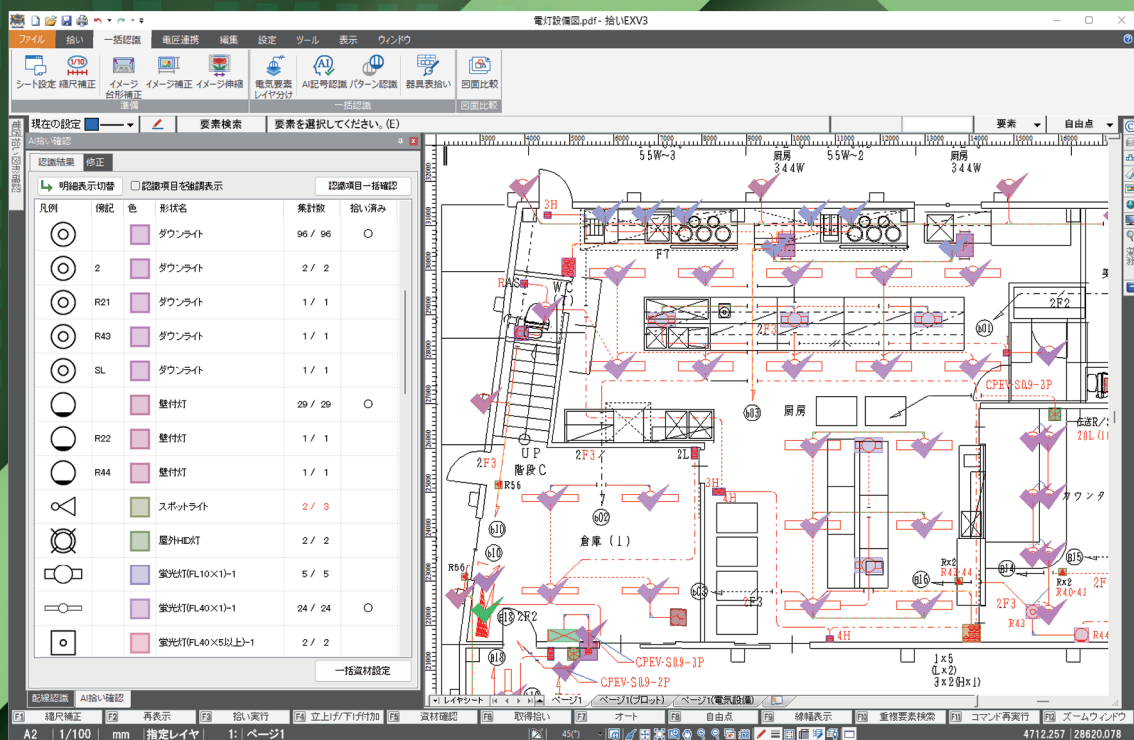
AIのアシストとマウス操作で
材料拾いをもっとラクにする！



AI 自動拾い機能が 材料拾い出し業務を 強力サポートします！



AI 学習モデル搭載



AIを搭載した拾い出し

拾いEXv3は、AIを搭載した材料拾い出しシステムです。

JIS規格の設備図面記号を学習したAIが、図面内から機器や部材を自動認識し、個数・長さ・面積など多様な拾い出しを効率化します。

拾い結果は部材ごとに目視確認でき、クリック操作で簡単に追加・修正も可能です。



拾い出し精度向上

拾いEXv3は、見積積算の前段階で行う材料拾い出し業務を効率化するためのシステムです。材料の拾い出し精度により正確な見積積算を行う事ができ、工事の受注率向上につながります。また、必要な部材数量を把握することで無駄な部材発注を省き利益を残していくことが出来ます。拾いEXv3が、拾い出し業務の効率化と利益創造に貢献します。



AI 利用により 作業工数を大幅削減

見積積算業務を効率化するためには、材料拾い出し作業にかかる手間をできるだけ省き、どれだけ時間を短縮できるかがポイントになります。設備工事の材料拾い出しに特化した拾いEXv3なら、AIオプションを活用して図面からの材料拾い出し作業を自動化し工数を大幅に削減できます。



システムをつないで 業務をスマート化

拾いEXv3は「つなぐ」システム「こうじやさんシリーズ」と連携することで、最新の資材マスタを利用した材料の拾い出しが可能になり、「本丸EXv3」に取り込むことで見積作成時間を大幅に短縮できます。さらに、工事の受注後に「二の丸EXv3」で原価管理を行うことで、未請求や未入金を防ぎ、社員の原価意識を向上させることができます。

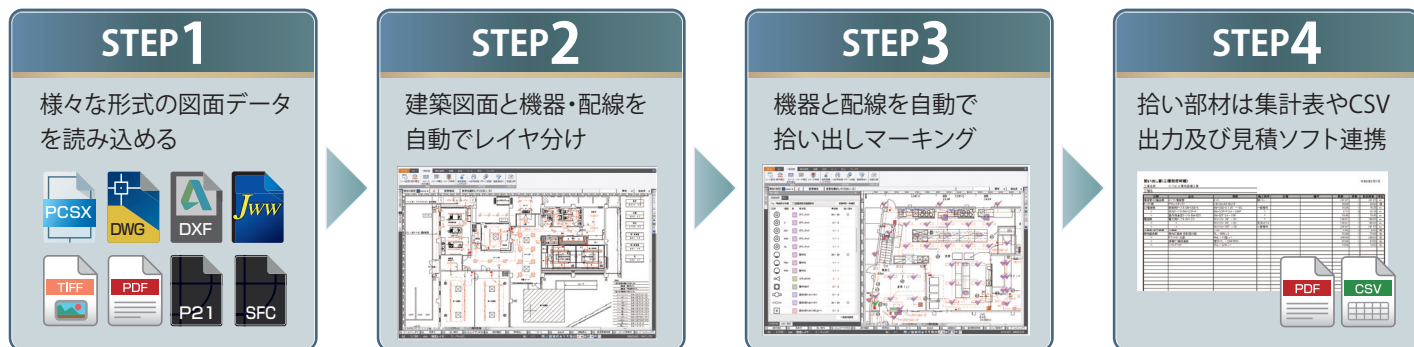
AIが変える、材料拾いの常識

圧倒的なスピードと精度で、
設備業の積算業務を効率化。

「拾いEXv3」は、設備業に特化したAI搭載型・材料拾い出しシステムです。
AIがJIS規格などの設備図面記号を事前に学習して、図面から対象機器を自動で拾い出します。
拾い出した部材は画面上で目視確認できるため、誤認識によるミスを未然に防止。さらに、配線・配管・ダクトなどの「長さ」や、研り工事などの「面積」まで、現場に必要なあらゆる拾い出しに柔軟に対応します。



材料の拾い出し手順



AI 自動拾いが設備機器の材料拾いを効率化

AIで素早く材料拾いが行える

AIが記号や配線を認識し自動で拾い出します。
AI拾い部材以外にもクリックしていくだけで簡単に素早く拾い出しが行えます。個数、長さ、面積など、様々な拾い方が可能です。

拾い軌跡が残るので漏れが無い

図面上に拾いの軌跡(配管・配線)が残るので、拾い漏れを防ぐことができます。拾い出しの正確性が増し積算・見積精度の向上に繋がります。

材料の自動集計でスピードアップ

拾い出しと同時に材料の集計作業が行われるため、拾い出し後の集計の手間を一気に削減することが可能です。業務スピードアップに繋がります。

図面サイズを気にせず見やすく作業

図面をパソコン画面上に取り込んで自由に拡大・縮小をして作業を行えます。
資材が込み入った箇所などは拡大して作業することで正確な拾い出しを行う事が可能です。

拾い根拠や雛型で社内基準を統一

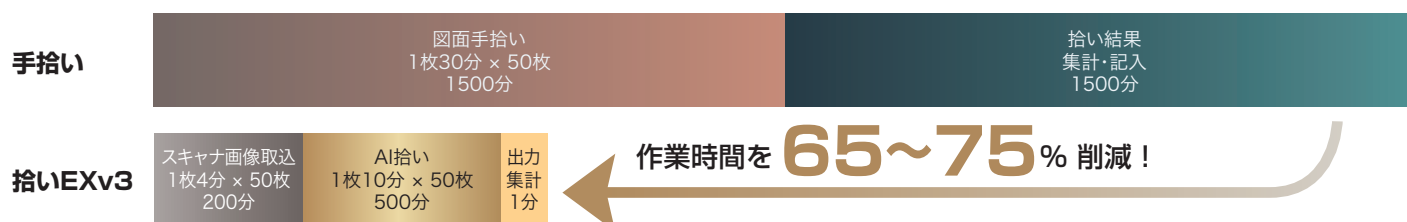
拾い出した図面を根拠図として社内でも共有することで拾い出し基準の統一を行うことが可能です。複数資材のセットを雛型として登録し他のメンバーと共有して利用できます。

積算システムと連携し見積書作成

拾い出し結果は、各種帳票に出力できます。積算システムに取り込むことで、労務費などを自動計算し見積作成業務を効率化できます。また、CSVへの出力も可能です。

手拾いと拾い EXv3 の作業時間の比較

拾いEXv3と手拾いで材料拾い出し作業を行った際の作業時間の比較です。拾いEXv3を利用することで作業時間を大幅に短縮することができます。



※操作によっては作業時間に変動があります。

データ互換性

様々なCAD形式やイメージデータの読み込みに対応できる

各種CADデータの読み込みに対応し高い互換性を実現しています。

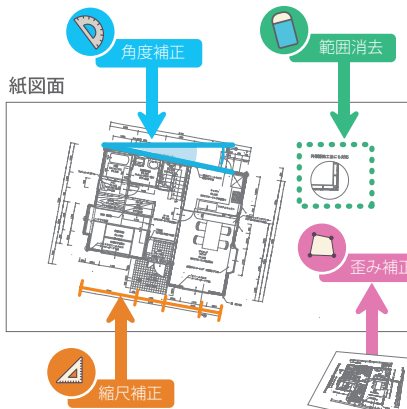
幅広いCAD形式の読み込みに対応

DWG、DXF、JWW、SFC、P21など、多くのCAD形式の読み込みに対応しています。



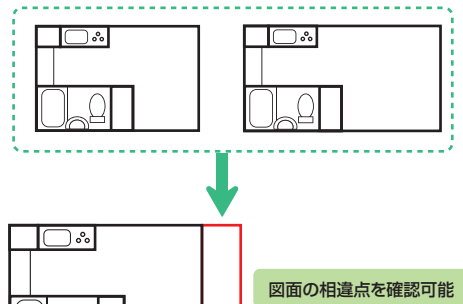
イメージデータの取込・編集が可能

紙図面や各種イメージデータ (TIFF、JPEG、BMP等) の取り込みや編集が可能です。



図面の相違点を比較し確認が可能

2つの図面を比較し、相違点を確認することが可能です。図面に変更があった際など比較作業を効率化できます。



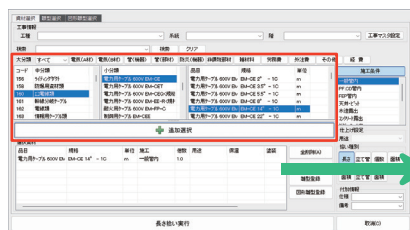
拾い出し機能

拾い出し作業を効率化し見積精度の向上へ

図面上から必要な部材を拾い出し、拾い漏れや重複拾いなどを防止します。拾い出しデータは設備積算システム「本丸EXv3」と連携可能です。

部材をリストから選択して手拾い感覚で拾い出し

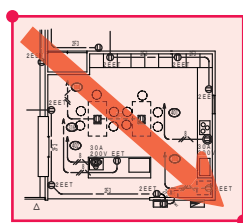
電気、空調、衛生工事に関わる様々な資材情報を搭載しています。個数、長さ、面積など拾い出し形式も複数搭載し、施工条件や付加情報等を付けて拾い出すことも可能です。



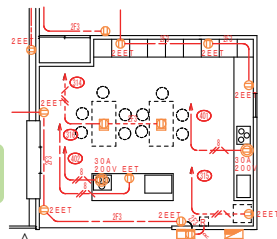
建築平面図と電気設備機器要素を自動でレイヤ分け

ベクタ情報を持ったPDF図面から、建築平面図と電気設備機器・回路記号・配線を自動でレイヤ分けすることが可能です。レイヤ分けすることでAI認識の精度を高めることができます。

※TRUETYPEフォント以外の認識はオプション機能です。

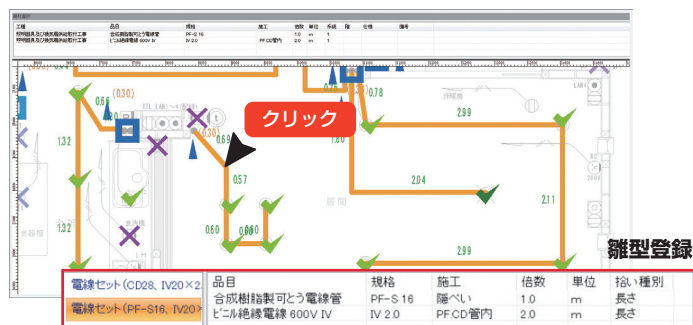


図面を範囲選択で
自動レイヤ分け



複合部材で拾い出し、よく使う部材は雛型自動登録

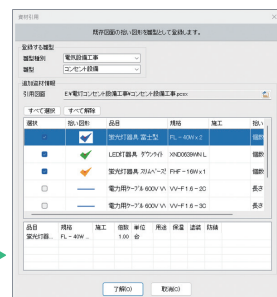
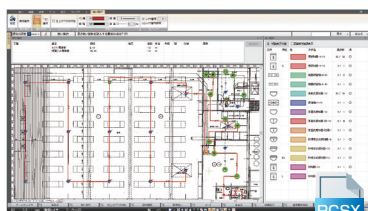
複数部材を組み合わせる雛型登録することが可能です。利用頻度の高い部材は自動登録されるので、部材選択の手間が省けます。



既存図面の拾い図形を引用登録可能

過去に作成した図面から拾い図形を引用して、図形雛型として登録可能です。似た物件の拾い出しに活用いただけます。

過去に作成した
pcsx図面を引用可能



図面から資材情報を取得して拾い出し

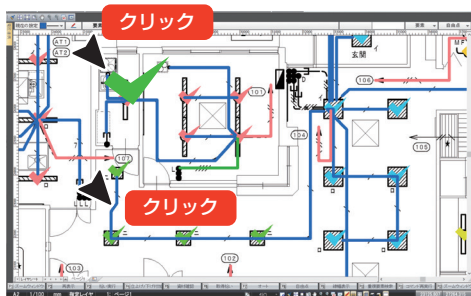
図面上で既に拾い出している資材の情報を引用して拾い出しが行えます。資材選択の手間を減らし拾い出し作業のスピードアップに貢献します。

情報取得

差動式スポット型感知器
2 種露出型

情報取得

VVF ケーブル
VVF1.6-2C

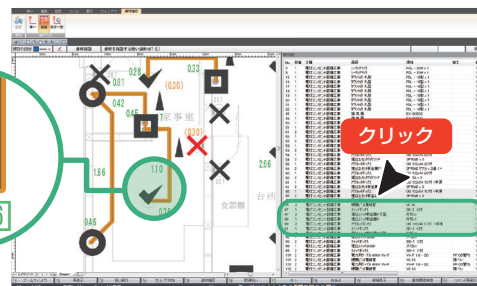


拾い出し資材チェックと寸法表示、資材変更

リストから資材を選択すると図面内の材料が点滅し資材確認が行えます。配線や配管には寸法を表示し漏れを防ぐことが可能です。拾い出した資材の情報変更も簡単に行えます。

寸法表示

材料が点滅

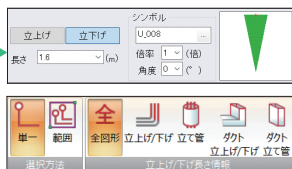


配管・配線に対する立ち上げ下げ情報の付与

平面図上では認識しづらい配管・配線に対する立ち上げ下げ情報をクリック操作で簡単に付与することが可能です。配置後に一括して立ち上げ下げの長さ変更も可能です。

立上げ・立下げ

配線・管・ダクト
などに付与可能



分電盤への配線接続情報を自動的に付与

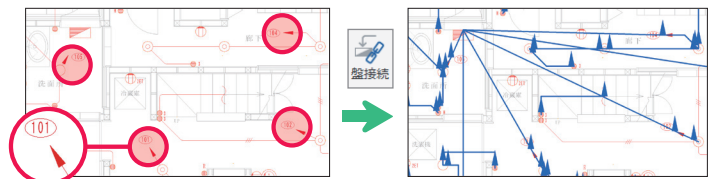
分電盤への配線終端が矢印で省略表記されている場合、回路記号を認識し分電盤までの配線長を自動的に付与します。

盤末接続

盤までの配線が省略
され未記入の状態

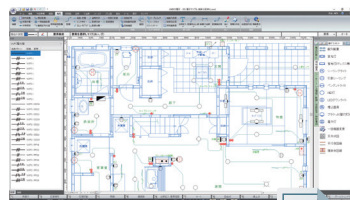
盤配線接続

盤を認識し省略部分
の配線長も自動拾い



電気設備CAD「電匠NX」連携で拾い作業を効率化

電気設備CAD「電匠NX」(システムズナカシマ)で作成した図面内の機器・配線を認識し一括で資材情報を付与し拾い出しを行えます。同一資材を探す手間や拾い出す資材情報変更の手間を省きます。



電匠NX

機器・配線情報

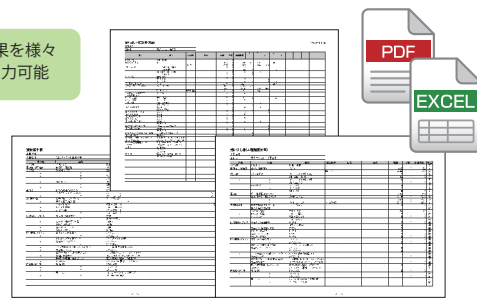
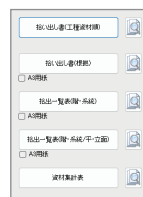


材料拾い出し結果は様々な形式で出力可能

材料拾い出し結果は自動的に集計され、根拠表・工種別・資材集計表などの帳票をPDFやCSVデータとして出力できます。

帳票出力

拾い出し結果を様々
な形式で出力可能



材料拾い出し結果を見積積算システム「本丸EXv3」に連携して見積・積算業務を効率化

拾いEXv3で拾い出したデータは、工事積算見積システム「本丸EXv3」へ連携でき、積算業務までスムーズに対応可能です。あらかじめ本丸EXv3の資材マスタを拾いEXv3へ取り込んでおくことで、マスタ情報と連動しワンタッチで見積作成が行えます。

拾いEXv3で材料拾い出し

本丸連携データ出力



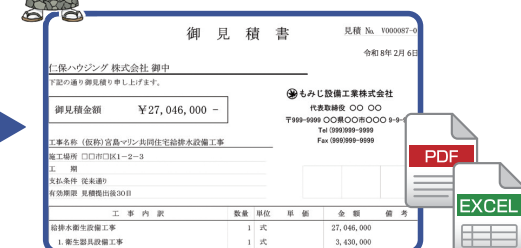
本丸にデータ取り込み

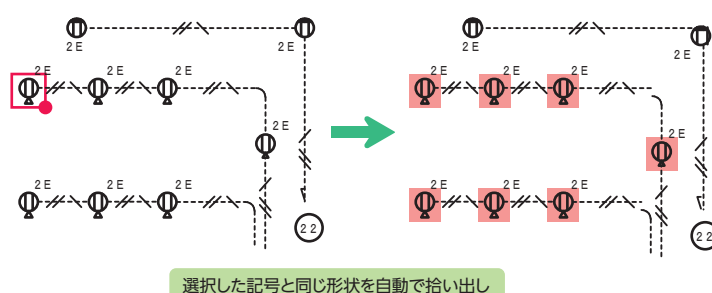
見積シミュレーション



見積書の確認&出力

見積書・その他帳票出力





**PDF・Excel
出力に対応！**



- ・拾い出し書(工種資材順)
- ・拾い出し書(根拠)
- ・拾出一覧表(階・系統)
- ・拾出一覧表(階・系統/平・立面)
- ・資材集計表

抽出し一覧表(概観)

工事名称
工機名

石田ビル新築工事

品名
数量

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

単位

価格(税別)

商品名	価格	サブスク [※]
拾いEXv3	500,000円	16,000円
拾いEXv3 本丸お [®] ション（本丸と同時購入時の価格）	400,000円	14,000円
拾いEXv3 ライセンス追加	400,000円	9,000円

※サブスク：月額利用費+標準サポート費 サポート費はIDS保守カタログをご参照ください。

商品名	月額	年額
拾いEXv3 AIオプション（1社1契約でご利用いただけます）	10,000円	120,000円

動作環境

対応OS	Microsoft Windows11 (64bit版)
CPU	2GHz 以上の 2 コア以上の 64bit 互換プロセッサ (推奨: Intel Core i シリーズ第8世代以上)
メモリ	8GB 以上 (推奨: 16GB)
ストレージ	5GB以上の空き容量
モニタ	1920×1080以上推奨
その他	ホイール機能付きマウス、キーボード、USBポート、ネットワーク環境

関連製品

「こうじやさんシリーズ」は、各業務に合わせてシステムを導入するだけでなく、登録したデータをシステム間で有効活用できます。

つながるシステム
こうじやさん®シリーズ



連携



連携



食こうやさしシリーズ
工事積算見積システム
本丸EXv3

「電気」・「設備」・「消防」・「電気通信」
業向けの見積を、作成できるシステムです。案件管理や工事に関連する書類も一括管理できます。

食こうじやさんシリーズ
 工事原価管理システム
この丸EX^{v3}

工事原価・請求・入金管理が行えるシステムです。豊富なオプションを導入することで、更に工事原価の管理を効率よく行えます。

お問い合わせは

石田データサービス株式会社

<https://www.idsnet.co.jp>

【システムに関するお問い合わせ】

 050-3161-7985



- このカタログの内容は、2026年6月現在のものであり、内容は予告なく変更する事があります。
- Microsoft Windows, Microsoft officeは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- AutoCAD, DXFは米国Autodesk, Inc. 米国およびその他の国における登録商標または登録商標です。
- その他記載されている会社名及び商品名は各社の登録商標または登録商標です。